

令和7年3月26日

練馬区食育推進ネットワーク会議（第9期）

若い世代への食育～日本女子大学との連携事業について～

1 第9期1年目（令和5年度）

第8期より日本女子大学家政学部公衆栄養学鈴木研究室と連携し、日本女子大学家政学部食物学の学生有志7名と、若い世代に向けた食育の取組について検討した。令和5年度は食育ポスターおよび紙製クリアファイルを学生独自の視点で作成し、日本女子大学において配布した。さらに、今後の媒体作成に活かすためのアンケートを実施した。

(1) 掲示および配付物

ア 食育ポスター（A4サイズ5種類、各10枚）

掲示期間：令和5年9月～令和6年1月末

掲示場所：各学部学生掲示板・電子掲示板・地下食堂掲示板等

イ 紙製クリアファイル（A4サイズ両面印刷2柄を1種類）

配布期間：9月22日（金）、25日（月）、26日（火）の3日間。

後期課程で使用する教科書の販売所にて、区職員と学生がPRを兼ねて配布した

枚数：1800枚を先着順で配布し、残りは各学部での配布を依頼した

(2) アンケートの実施

公衆栄養学研究室 鈴木礼子准教授が令和6年1月に実施した学生へのアンケートにて、食育ポスターおよび紙製クリアファイルを見て、意味を理解し、その後の行動変容に繋がったか等の調査を実施した。

設問10の結果（未報告部分について）

あなたが普段、食生活に関して参考にしてしている情報源はなんですか？（複数回答可）

1. テレビ 347 2. 雑誌等の書籍 68 3. 個人の動画サイト 197

4. SNS等の口コミ 438 5. 友達や家族から直接 295

6. 公的機関のホームページや動画 51 7. 企業のホームページや動画 49 8. その他
回答 687人複数回答あり

2 第9期 2年目（令和6年度）

(1) 事業経過

ア 取組の具体的な内容の検討

日本女子大学で実施したアンケートの集計結果を共有し、令和5年度練馬区健康実態調査と比較して、改めて若い世代へ取組む必要性を確認した。

若い世代に向けた啓発媒体の検討を行い、繰り返し使えるエコバッグおよび知識の普及啓発を目的とした若い世代向け「ちゃんとごはん」の冊子を作成することとした。

(2) 取組の成果

ア エコバッグ

12月に実施した練馬区食育推進講演会にて配布した。今後は区内大学や日本女子大学での配布等、若い世代の食育に活用する。

イ 若い世代向け「ちゃんとごはん」冊子

食育推進ネットワーク会議の意見交換を受け、令和7年3月に発行

3 今後に向けて

区内大学等で若い世代への取組を検討、試行する。

具体的な取組内容については食育推進ネットワーク会議（第10期）で検討する。